

# JAって何が出来るところ?

## 農業の協同組合として農業と地いきをささえています。

農家の人たちに農業をアドバイスするほか、農く産物を共同で販売したり、ひりょうなどの農業の生産に必要なしがいや生活用品を共同で購入しています。また農業や生活に必要なローンや貯金、共済など地いきの人々の暮らし全体に関わる事業をおこなっています。



## 都市と農村の調和を目指しています

地いきのみなさんの農業とくらしに寄りそいます



オリジナルのブランド商品「筑波北条米」や「つくば市ねぎ」、全国1位の生産量をほこる「芝」など、地いきの特性をいかした農産物がたくさんあります。

JAつくば市ならではの特産品が豊富!



都市と農村が調和するつくば市で、農家を中心とした「組合員」が、農業と生活を守り高め、より良い地いき社会をきづくことを目的とした協同組合です。



農家さんのなやみや問題を解決する手助けをしています。



きかいの修理をおこなっている農機センターがあります。



子どもたちに農業体験を通して「食と農」の大切さも伝えています。



地いきの人のくらしに関する様々な事業をおこなっています。

## はたらく人に聞いてみた!

前は農家さんが出荷した農産物の代金を計算する仕事でしたが、今は病気やケガ、災害の不安を解決する共済の仕事をまかされています。農家さんや地いきの人とお話することも多く、お役に立てたときは安心とやりがいを感じます。

共済部普及保全課

目黒 亜依さん



JAが持っている土地やたて物の整い・管理をする仕事をしています。JAではたらく多くのしよく員がはたらきやすいかんきょうを作っています。農家さんや地いきの人のくらし全体をささえるJAは、はばひろい仕事があるのが面白いです。

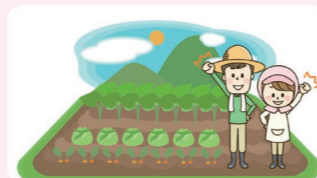
総務企画部総務企画課

菊田 和樹さん



## JAしよく員の仕事とは?

### 1. 営農指導事業



農産物をおいしく育てる方法、販売について指導や相談をおこなっています。

### 2. 販売事業



農家が作った農産物を集めて、市場などに販売します。ブランド化して安全・安心をPRします。

地いきの一員として、ハロウィンや七夕などきせつイベントを開いたり、地いきのせいそう活動など、農業や助け合いを通じて社会にこうけんしています! また、地いきとのつながりを大切にする活動も積極的におこなっています。



### 3. 購買事業



ひりょうなどの農業のしごとと食品などの生活に必要な物をできるだけ安くいきようします。

### 4. 信用事業



地いきみつき着の金ゆうきかんで貯金やお金のしえんなどさまざまなサービスをいきようします。

### 5. 共済事業



病気やケガ、家、車などのほししょうをはばひろくていきようし、生活の安心をささえています。

ここにも注目!!



とれたての野菜などがならぶ直売所は3カ所あります。



JAつくば市のブランド米「筑波北条米」も人気です。



茨城県つくば市東岡335 029-857-3111  
会社ができ年:2003年 人数:209名 <https://www.ja-tukuba.jp>